

Ⅲ 施策体系ごとの目標達成状況及びその取り組み

新城設楽地域で取り組んだ内容について、施策体系ごとの目標達成状況を一覧表に取りまとめました。

表中小項目の欄に「目標・実績数値は県庁で一括管理」とあるのは、各目標・実績が県全体の数値であることを示します。

表中小項目の欄に「累計」とあるのは、2005年度以前からの累計数値であることを示します。

表中小項目の欄に「新規累計」とあるのは、2005年度からの累計数値であることを示します。

表中小項目欄に「再掲」とあるのは、すでに表中の別の項目でも取り上げていることを示します。

表中★印がついた項目は、新城設楽地域独自に目標を設定した項目です。

達成状況の欄にあるマークは、それぞれ以下の状況を示します。

- | | | |
|---|---|--------------------------|
| ◎ | ： | 年度目標に対し、実績の達成率が100%以上のもの |
| ○ | ： | // 80%以上、100%未満のもの |
| △ | ： | // 80%未満のもの |

Ⅲ 施策体系ごとの目標達成状況及びその取り組み

★印がついた項目は、新城設楽地域独自に目標を設定した項目です。
平成20年4月に農業改良普及課と新城農業改良普及課は統合しました。

	大項目	中項目	小項目		2005年度	2006年度
1 食料等の生産活動及び森林等の多面的機能についての県民の理解と活動の促進	(1)情報の交流	農林水産情報の交流促進	小中学校等における森林環境学習の受講者	目標	年500人	年500人
				実績	年620人	年850人
			★ 三河材の利用促進の普及啓発	目標	100日/年	100日/年
		実績		80日/年	96日/年	
		★ しんせつネットへのアクセス件数	目標	—	—	
			実績	—	—	
		食生活に関する知識の普及啓発	栄養成分表示店の指定拡大 (目標・実績数値は県庁で一括管理)	目標	1,600件	1,900件
				実績	1,547件	1,663件
		ふれあいの場情報の提供	「農・山・海の幸づくりルート」(観光ルート)の開発 (累計)	目標	—	1ルート
	実績			—	1ルート	
	観光農業、農山漁村の自然、風景、人、食、文化等のデータ登録		目標	—	46件	
		実績	—	63件		
	(2)ふれあいの場づくり	花と緑のある暮らしづくりの推進	花壇コンクールの参加小中学校	目標	年12校	年12校
				実績	年12校	年13校
		学校関係緑化コンクールの参加小中高等学校	目標	毎回1校	毎回1校	
実績			2校	2校		
★ 産地直売所を核とした交流の促進		交流モデル (累計)	目標	—	—	
			実績	—	—	
★ 交通条件の変化に合わせた直売施設の整備	直売施設の整備	目標	—	—		
		実績	—	—		
(3)県民活動の促進	消費者、生産者等の協働活動の推進	いいともあいちネットワークの拡大 (累計)	目標	31会員	32会員	
			実績	32会員	42会員	
	地域の森づくりの推進	「愛知万博」を記念した森づくりなどの活動支援 (累計)	目標	1グループ	2グループ	
実績			2グループ	2グループ		

達成状況：◎ 100%以上 ○ 100%未満～80%以上 △ 80%未満 - 数値なし

2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	達成状況	2010年度の取り組みの概要	担当課
年500人	年500人	年500人	年500人	◎	小中高校等を訪問して行う森林環境学習を実施し、森林の機能・森林整備の必要性を普及啓発した。	林業振興課 新城林務課
年614人	年539人	年566人	548人			
100日/年	100日/年	100日/年	100日/年	◎	関連団体と連携し一般消費者に対して三河材住宅展示会の開催、大型量販店での三河材の良さをPRを始め各種イベントに協力し三河材の普及啓発を図った。	林業振興課 新城林務課
96日/年	93日/年	102日/年	107日/年			
800件/年	1,600件/年	2,400件/年	2,400件/年	◎	月1回程度をめどに、トピックス、イベント紹介のページを更新した。また、各イベント報告などを紹介した。	農政課
13,423件/年	12,813件/年	5,704件/年	5,287件/年			
2,200件	2,400件	2,700件	3,000件	△	食品衛生協会新城支部の夏期講習会において登録申請依頼を実施するとともに、食生活改善推進員の講習会や様々な健康教育で食育推進協力店の普及啓発活動をおこなった。(栄養成分表示店は、平成20年度から食育推進協力店に拡充された)	保健所
1,778件	1,364件	1,843件	1,950件			
2ルート	3ルート	4ルート	5ルート	◎	管内の古城跡、関連資料館等と直売所を組み合わせた「古城巡りルート」を設定した。	農政課
2ルート	4ルート	4ルート	5ルート			
46件	46件	46件	46件	◎	新たに6件の登録を行った。また、既存データ記載事項の修正、添付写真の更新・追加などを行った。	農政課
65件	67件	67件	73件			
年12校	年12校	年12校	年12校	△	新城市立開成小学校、舟着小学校、設楽町立設楽中学校、田口小学校、津具小学校、名倉小学校、東栄町立東栄中学校、東栄小学校、豊根村立豊根小学校が参加した。	農政課
年12校	年11校	年13校	年9校			
毎回1校	毎回1校	毎回1校	毎回1校	◎	新城市立菅守小学校が森林環境学習・緑化活動に取り組みコンクールに参加し、特選となった。	林業振興課 新城林務課
1校	1校	1校	1校			
1カ所	2カ所	3カ所	4カ所	◎	つくで手作り村、こんたく長篠、アグリステーションなぐら、とうえい温泉等の活動を支援した。	農政課
-	0カ所	3カ所	4カ所			
-	1カ所	1カ所	1カ所	△	第二東名高速道路等の整備に併せて設置されるSAや道の駅等について、関係機関と協議した。	農政課
-	0カ所	0カ所	0カ所			
34会員	36会員	36会員	36会員	◎	管内関係者にネットワークへの参加を呼びかけた。	農政課
48会員	48会員	46会員	46会員			
3グループ	4グループ	5グループ	6グループ	◎	地域の森づくりに取り組むNPOに対し協力・指導を行った。	林業振興課 新城林務課
3グループ	4グループ	5グループ	6グループ			

★印がついた項目は、新城設楽地域独自に目標を設定した項目です。
平成20年4月に農業改良普及課と新城農業改良普及課は統合しました。

	大項目	中項目	小項目	2005年度	2006年度	
1 食料等の生産活動及び森林等の多面的機能についての県民の理解と活動の促進	(3) 県民活動の促進	地域の森づくりの推進 ★	林業経営講習会の受講者	目標	60人以上/年	60人以上/年
				実績	62人/年	80人/年
		★	定年退職者森林づくり(累計)	目標	—	1カ所
				実績	—	5カ所
		地域住民一体による食と緑を活用した地域づくりの推進	モデル的な地域づくりの取り組み	目標	1地区	1地区
				実績	1地区	1地区
		食育指導者等の育成	「豊かな食と農の伝道者」の育成	目標	21人	21人
				実績	21人	21人
		流域森林・林業活性化センターへの支援	森林整備や三河材利用促進のための研修会開催の支援	目標	年1回	年1回
				実績	年1回	年4回
		海、川等の清掃活動の支援	漁業者と県民による海や川のクリーンアップ活動の支援	目標	年3カ所	年3カ所
				実績	年3カ所	年3カ所
	河川や水路の清掃、除草活動への参加者(目標・実績数値は県庁で一括管理)	目標	7.7万人	7.7万人		
		実績	8.3万人	7.5万人		
2 安全で良質な食料等の持続的な生産と供給の確保	(1) 食品の安全管理の推進	栽培・飼養管理の適正化	家畜疾病の監視検査の実施(目標・実績数値は県庁で一括管理)	目標	2,280頭羽	2,220頭羽
				実績	5,052頭羽	4,634頭羽
			農薬使用者を対象とした講習会受講者	目標	年1,700人	年1,700人
				実績	年2,018人	年1,742人
		農産物環境安全推進マニュアルの策定	農産物環境安全推進マニュアルの導入(累計)	目標	—	—
				実績	—	—
		生産情報の提供	トレーサビリティシステムの導入(目標・実績数値は県庁で一括管理)	目標	2品目	3品目
				実績	2品目	2品目
				目標	80%	84%
			農業協同組合生産部会員の生産履歴情報のデータベース化	実績	98%	72%

達成状況：◎ 100%以上 ○ 100%未満～80%以上 △ 80%未満 - 数値なし

2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	達成状況	2010年度の取り組みの概要	担当課
60人以上/年	60人以上/年	60人以上/年	60人以上/年	◎	東三河流域森林・林業活性化センターと連携し、「1日林業入門塾」や「林業経営講習会」を実施開催した。	林業振興課 新城林務課
45人/年	56人/年	70人/年	77名			
2カ所	2カ所	2カ所	2カ所	◎	箇所としては目標を達成しており、本年度は各種の事業で、定年退職者を活用し事業を実施している。	林業振興課 新城林務課
10カ所	14カ所	14カ所	14カ所			
1地区	1地区	1地区	1地区	◎	地域づくり活動を支援した。	農政課
1地区	1地区	1地区	1地区			
21人	21人	21人	21人	◎	輝きネット・あいちの技人がケーブルテレビやクッキング教室で支援した。	農業改良普及課
21人	21人	21人	21人			
年1回	年1回	年1回	年1回	◎	三河材住宅に関する勉強会、簡易施業路に関する講習会の開催を支援した。	林業振興課 新城林務課
年7回	年4回	年7回	年9回			
年3カ所	年3カ所	年3カ所	年3カ所	△	大入川漁業協同組合の活動を支援した。	農政課
年3カ所	年1カ所	年1カ所	年1カ所			
7.8万人	7.8万人	7.9万人	8.0万人	◎	管内河川の清掃、除草活動を支援した。	建設事務所
7.7万人	7.6万人	8.1万人	9.0万人			
2,160頭羽	2,100頭羽	2,040頭羽	2,000頭羽	◎	高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）対策としては、監視検査として採卵鶏農場の定点モニタリング検査延べ8戸、80羽について実施し、また、100羽以上飼養する家さん農場の検査を15戸、152羽実施し(4月～1月)その清浄性を確認した。また、HPAI発生に関連し、ウズラ農家2戸について清浄性確認検査を実施して、その清浄性を確認した。	家畜保健衛生所
-	4,360頭羽	4,180頭羽	4,180頭羽			
4,574頭羽	4,230頭羽	4,588頭羽	4,965頭			
年1,700人	年1,700人	年1,700人	年1,700人	△	新城市442人（19回）、北設楽郡359人（24回）を対象に講習会を実施した。	農業改良普及課
年2,024人	年1,802人	年2,266人	年801人			
-	2産地	4産地	5産地	◎	愛知東農協やまびこミニトマト生産部及び愛知東トマト部会3支部の農産物環境安全推進マニュアルの活動を支援した。（試行1産地）	農業改良普及課
1産地	4産地	4産地	5産地			
3品目	3品目	3品目	3品目	◎	県内では、牛肉、豚肉及び鶏卵でトレーサビリティシステムが導入されている。米は平成22年10月1日より一部施行され、関係者に周知を図った。消費者への産地情報伝達は平成23年7月1日からとなる。	農政課
3品目	3品目	3品目	3品目			
88%	92%	96%	100%	-	愛知東農業協同組合が主体となって管内のデータベース化を推進した。（JA別数値は未公表）	農政課
93%	99%	-	-			

★印がついた項目は、新城設楽地域独自に目標を設定した項目です。
平成20年4月に農業改良普及課と新城農業改良普及課は統合しました。

	大項目	中項目	小項目		2005年度	2006年度		
2 安全で良質な食料等の持続的な生産と供給の確保	(1)食品の安全管理の推進	食品の表示や安全性の監視・検査の実施	食品の品質表示状況調査の実施	目標	年44店舗	年44店舗		
				実績	44店舗	44店舗		
			食品表示ウォッチャーの配置	目標	年4名	年4名		
				実績	4名	4名		
	(2)品質や生産性を高める技術の開発・普及とIT化の推進	★	★	酪農搾乳ロボット等の導入 (大規模飼養農家(搾乳牛100頭以上)の導入率)	目標	—	—	
					実績	25%	50%	
				トレーサビリティシステムの導入 (目標・実績数値は県庁で一括管理) (再掲)	目標	2品目	3品目	
					実績	2品目	2品目	
				農業協同組合生産部会員の生産履歴情報のデータベース化 (再掲)	目標	80%	84%	
					実績	98%	72%	
		低コスト・省力技術の推進	★	★	水稻不耕起V溝直播面積	目標	9ha	11ha
						実績	11.6ha	9.3ha
		優良種苗、種畜の安定供給	★	★	種子更新率の向上 (水稻の種子更新率)	目標	50%	50%
						実績	50%	57%
					種子更新率の向上 (麦の種子更新率)	目標	100%	100%
						実績	100%	100%
	種子更新率の向上 (大豆の種子更新率)				目標	15%	20%	
					実績	0%	4%	
	八名丸さといも栽培面積				目標	9ha	10ha	
					実績	9ha	6.4ha	
乳牛の年平均乳量	目標	8,400kg/頭	8,500kg/頭					
	実績	8,315kg/頭	8,535kg/頭					
豚の系統豚利用率	目標	57%	57%					
	実績	80%	100%					
農林水産業の技術的支援	★	★	普及情報ネットワークでの情報提供 (目標・実績数値は県庁で一括管理)	目標	40万件	42.5万件		
				実績	57万件	130万件		

達成状況：◎ 100%以上 ○ 100%未満～80%以上 △ 80%未満 - 数値なし

2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	達成状況	2010年度の取り組みの概要	担当課
年44店舗	年44店舗	年44店舗	年44店舗	◎	管内で48店舗を抽出し、計画的に年4回に分けて実施した。	農政課
44店舗	44店舗	44店舗	48店舗			
年4名	年4名	年4名	年4名	◎	管内で6名の食品表示ウォッチャーを配置し、年4回報告してもらった。	農政課
4名	4名	6名	6名			
25%	25%	40%	40%	◎	大規模飼養農家4戸のうち、2戸で2007年度までに導入済みである。	農政課
50%	50%	50%	50%			
3品目	3品目	3品目	3品目	◎	県内では、牛肉、豚肉及び鶏卵でトレーサビリティシステムが導入されている。米は平成22年10月1日より一部施行され、関係者に周知を図った。消費者への産地情報伝達は平成23年7月1日からとなる。	農政課
3品目	3品目	3品目	3品目			
88%	92%	96%	100%	-	愛知東農業協同組合が主体となって管内のデータベース化を推進した。(JA別数値は未公表)	農政課
93%	99%	-	-			
13ha	15ha	17ha	19ha	○	省力化と生産コスト低減、作業分散を目的として展示ほの設置等により拡大を推進した。	農政課
13.1ha	12.1ha	12.7ha	16.4ha			
60%	60%	70%	70%	○	管内は自家消費米農家が多いため、更新率は63%にとどまった	農政課
55%	58%	60%	63%			
100%	100%	100%	100%	-	管内における麦の作付けを確認できなかった。(作物統計による)	農政課
100%	100%	100%	-			
20%	25%	25%	30%	△	大豆種子の更新を支援した。自家消費が大半のため、更新率は9%にとどまった。	農政課
15%	10%	14%	9%			
11ha	12ha	13ha	15ha	△	八名丸さといも部会を中心に栽培を推進するとともに、系統選抜したメリクロン苗の育成を図った。しかし、組合員の高齢化等により、栽培面積は8haにとどまった。翌年度の組織による栽培面積拡大のため、種芋栽培が75a行われた。	農政課
6.3ha	7.0ha	7.5ha	8ha			
8,600kg/頭	8,700kg/頭	8,800kg/頭	8,900kg/頭	○	2009年に流行した新型インフルエンザなどの消費を低下させる大きな要因の発生がなく、猛暑により夏場の需要が伸びたことで年間生産量が約10%増加し、平均乳量も増えたが、目標値には及ばなかった。	農政課
8,311kg/頭	8,452kg/頭	8,309kg/頭	8,403kg/頭			
71%	71%	75%	75%	◎	養豚繁殖農家4戸すべての農家で系統豚を利用している。	農政課
100%	100%	100%	100%			
45万件	47.5万件	50万件	50万件	◎	県全体で、70.4万件の情報提供を行った。	農業改良普及課
141万件	117万件	128万件	70.4万件			

★印がついた項目は、新城設楽地域独自に目標を設定した項目です。
平成20年4月に農業改良普及課と新城農業改良普及課は統合しました。

	大項目	中項目	小項目		2005年度	2006年度
2 安全で良質な食料等の持続的な生産と供給の確保	(2)品質や生産性を高める技術の開発・普及とIT化の推進	農林水産業の技術的支援	技術等の普及推進 (農業：重点普及課題)	目標	年63	年50
				実績	年64	年75
			技術等の普及推進 (林務：重点普及課題)	目標	年15	年15
				実績	年15	年18
	(3)食料等の生産基盤の整備	農業の生産基盤の整備	基幹農道の整備 (新規累計)	目標	2.5km	5km
				実績	0.6km	2.8km
			農業の生産基盤の整備 (30a区画以上の水田整備)	目標	—	—
				実績	—	—
		林業・木材産業の基盤整備	高性能林業機械の導入 (累計)	目標	—	2台
				実績	—	0台
			林道の整備 (累計)	目標	681km	700km
				実績	672km	688km
			★ 低コスト木材生産システム モデル団地の設定	目標	5団地/年	5団地/年
				実績	6団地/年	8団地/年
			★ 高性能林業機械作業班の育成 (累計)	目標	2班	3班
				実績	3班	4班
	★ 木材生産性の向上	目標	5m ³ /人・日	5m ³ /人・日		
		実績	5.5m ³ /人・日	4.9m ³ /人・日		
	★ 不在村森林所有者への施業 集団化の促進	目標	60人/年	60人/年		
		実績	62人/年	80人/年		
(4)県内産食料等の消費と利用の促進	消費者等のニーズの把握	いいともあいちネットワークの拡大 (再掲)	目標	31会員	32会員	
			実績	32会員	42会員	
	★ 地産地消運動の推進	いいともあいち協調月間の設定	目標	—	4回/年	
			実績	—	4回/年	
	ブランド化の推進	あいちの伝統野菜の産地化	目標	1品種	1品種	
			実績	1品種	2品種	

達成状況：◎ 100%以上 ○ 100%未満～80%以上 △ 80%未満 - 数値なし

2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	達成状況	2010年度の取り組みの概要	担当課
年50	年50	年50	年50	◎	農業改良普及推進会議で関係機関・団体からの希望を聞き取り、農業振興に係る課題に取り組んだ。	農業改良普及課
年75	年58	年56	年43			
年15	年15	年15	年15	◎	高度な森林施業技術の普及、林業後継者経営者の育成確保、木材利用の促進等の目標を掲げ普及活動を実施した。	林業振興課 新城林務課
年15	年15	年15	年15			
7.5km	10km	12.3km	12.3km	◎	奥三河2期地区（稲武～名倉間）1.2kmを整備した。	建設課
12.5km	13.1km	13.2km	14.4km			
-	2.9ha	2.9ha	2.9ha	◎	農地環境整備事業作手下山地区の基盤整備を実施中である。	建設課
-	2.1ha	2.1ha	2.9ha			
4台	5台	7台	9台	◎	新城森林組合、設楽町森林組合及び豊根村森林組合の高性能林業機械の購入に対して支援。指導した。	林業振興課 新城林務課
1台	5台	11台	17台			
721km	741km	762km	783km	○	効率的な森林整備を推進するため、県営・補助営の林道事業等により計画的に路網整備を実施した。	林業振興課 新城林務課
706km	722km	744km	770km			
5団地/年	5団地/年	5団地/年	5団地/年	◎	新城市、設楽町、豊根村の各市町村で設定し低コスト木材生産システムの普及に努めた。	林業振興課 新城林務課
8団地/年	8団地/年	5団地/年	9団地/年			
3班	4班	5班	6班	◎	林業振興基金が実施するオペレータ養成研修の受講を促した。 新規作業班に対して現地指導を行った。	林業振興課 新城林務課
4班	5班	7班	8班			
6m ³ /人・日	6m ³ /人・日	7m ³ /人・日	8m ³ /人・日	△	現場条件に合わせた簡易な作業路開設の講習会の開催し作業の効率化を指導した。	林業振興課 新城林務課
4.9m ³ /人・日	5.0m ³ /人・日	5.0m ³ /人・日	5.0m ³ /人・日			
60人/年	60人/年	60人/年	60人/年	◎	東三河流域森林・林業活性化センターと連携し、「1日林業入門塾」や「林業経営講習会」を実施した。	林業振興課 新城林務課
172人/年	56人/年	70人/年	77名			
34会員	36会員	36会員	36会員	◎	管内関係者にネットワークへの参加を呼びかけた。	農政課
48会員	48会員	46会員	46会員			
4回/年	4回/年	4回/年	4回/年	◎	5月、8月、11月、2月にそれぞれ設定した。 11月は重点的に展開し「あいちのふるさと農林水産フェア」への出展を始め、各イベント等でのいいともあいち運動のPRに努めた。新城市が「お食べんしんしろ 食育まつり」を開催した。	農政課
4回/年	4回/年	4回/年	4回/年			
1品種	1品種	1品種	1品種	◎	「八名丸さといも」「天狗なす」のブランド化を推進した。管内外のイベント等で「あいちの伝統野菜」マーク・ロゴを使用してPRした。	農政課
2品種	2品種	2品種	2品種			

★印がついた項目は、新城設楽地域独自に目標を設定した項目です。
平成20年4月に農業改良普及課と新城農業改良普及課は統合しました。

	大項目	中項目	小項目	2005年度	2006年度	
2 安全で良質な食料等の持続的な生産と供給の確保	(4) 県内産食料等の消費と利用の促進	産地直売の促進	主な産地直売施設の利用者	目標	年36万人	年36万人
				実績	31万人	34万人
			★ 梅の加工品目(累計)	目標	2品目	3品目
				実績	3品目	3品目
			★ 梅の加工品目(累計)	目標	9品目	9品目
				実績	10品目	11品目
		地域食材の利用促進	いいともあいち推進店の拡大(累計)	目標	9店	12店
				実績	14店	17店
		花のイベントの開催	花のイベントの参加者(目標・実績数値は県庁で一括管理)	目標	36万人	21万人
				実績	31万人	21万人
		三河材の認証制度の整備	三河材の認証制度の整備(目標・実績数値は県庁で一括管理)	目標	—	—
				実績	—	—
		三河材の利用促進	三河材の利用量(累計)	目標	40千m ³	42千m ³
				実績	49.1千m ³	48.9千m ³
			★ 三河材流通加工センターへの出荷量	目標	35千m ³ /年	35千m ³ /年
				実績	29.7千m ³ /年	31.7千m ³ /年
			★ サテライト市場設置(累計)	目標	—	1カ所
				実績	1カ所	2カ所
			★ 治山・林道事業等での三河材利用量	目標	1,000m ³ /年	1,000m ³ /年
				実績	988m ³ /年	1,013m ³ /年
★ あいくる材の利用	目標		650m ³ /年	650m ³ /年		
	実績		937m ³ /年	596m ³ /年		
業務用需要への販路拡大	加工用野菜契約取引産地の拡大	目標	—	—		
		実績	—	—		
海外輸出の推進	輸出品目(目標・実績数値は県庁で一括管理)	目標	—	—		
		実績	1品目	2品目		

達成状況：◎ 100%以上 ○ 100%未満～80%以上 △ 80%未満 - 数値なし

2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	達成状況	2010年度の取り組みの概要	担当課
年36万人	年36万人	年36万人	年36万人	◎	グリーンセンターしんしろ、こんたく長篠、つくで手作り村、アグリステーションなぐら等の各直売所の活動を支援した。	農政課
62万人	68万人	70万人	68万人			
3品目	5品目	5品目	6品目	◎	米、エゴマ、コゴミ、梅、シネンジョ、八名丸さといもの6品目の加工品開発は達成しているため、加工品の販売活動を支援した。	農業改良普及課
5品目	6品目	6品目	6品目			
9品目	9品目	10品目	11品目	◎	開発は目標を達成しているため、農協の加工品販路拡大を支援した。	農業改良普及課
11品目	11品目	11品目	11品目			
14店	15店	15店	15店	◎	いいともあいちネットワーク会員に推進店登録を呼びかけた。	農政課
26店	26店	26店	26店舗			
21万人	21万人	21万人	21万人	△	新城設楽花き振興連絡協議会の花き品評会開催を支援した。また、市町村及び農協等に対し、フラワードームを始めとする花のイベントを紹介し、参加を呼びかけた。	農政課
19万人	20万人	16万人	15万人			
-	整備	整備	整備	◎	東三河流域森林・林業活性化センターの東三河環境認証分科会を支援した。	林業振興課 新城林務課
-	整備	整備	整備			
44千m ³	46千m ³	49千m ³	51千m ³	◎	森林組合指導を通じて安定供給が図られるよう出荷を促進した。	林業振興課 新城林務課
53.3千m ³	54千m ³	61千m ³	60千m ³			
35千m ³ /年	35千m ³ /年	35千m ³ /年	35千m ³ /年	○	森林組合振興対策会議等を開催し、協議の場を設け出荷を促進するとともに、木材生産業者・市場・製材業者による木材流通の合理化の検討を行った。	林業振興課 新城林務課
30.5千m ³ /年	33.4千m ³ /年	41.0千m ³ /年	32千m ³ /年			
1カ所	2カ所	2カ所	2カ所	◎	低コスト輸送システムの普及のため、サテライト市場を新城市、東栄町及び豊根村に設置した。	林業振興課 新城林務課
2カ所	5カ所	8カ所	8カ所			
1,000m ³ /年	1,000m ³ /年	1,000m ³ /年	1,000m ³ /年	◎	当事務所で実施する公共土木事業等において積極的に利用促進を図った。	建設課 林業振興課 森林整備課 新城林務課
1,064m ³ /年	1,732m ³ /年	936m ³ /年	1,146m ³ /年			
650m ³ /年	650m ³ /年	650m ³ /年	650m ³ /年	△	当事務所発注の各種公共土木事業で利用を促進した。 また、事業者を指導し新規事業者の登録及び新規製品登録の指導を行った。	建設課 林業振興課 森林整備課 新城林務課
539m ³ /年	217m ³ /年	376m ³ /年	250m ³ /年			
-	1産地	1産地	1産地	△	八名丸さといもの栽培がまとまった面積に拡大した後、業務用需要への販路拡大を検討する。	農政課
-	0産地	0産地	0産地			
2品目	3品目	4品目	5品目	◎	市町村、農協、漁協等への輸出に関する情報提供を行った。県では愛知県農産物輸出品目関連加工商品カタログを作成し、本県産農林水産物の輸出を推進した。	農政課
3品目	4品目	5品目	7品目			

★印がついた項目は、新城設楽地域独自に目標を設定した項目です。
平成20年4月に農業改良普及課と新城農業改良普及課は統合しました。

	大項目	中項目	小項目		2005年度	2006年度
2 安全で良質な食料等の持続的な生産と供給の確保	(5)担い手の育成等の推進	新規就業者の確保・育成	新規農業就業者の確保	目標	年5人	年5人
				実績	年3人	年4人
		新規林業就業者の確保 (目標・実績数値は県庁で一括管理)	目標	30人	30人	
			実績	31人	26人	
		経営体の育成	認定農業者 (累計)	目標	79人	89人
				実績	89人	115人
		女性や高齢者の能力発揮	家族経営協定の締結 (累計)	目標	26件	29件
				実績	37件	47件
		農村女性による起業数 (累計)	目標	21件	24件	
			実績	21件	24件	
		価格安定制度等への加入促進	価格安定制度加入率 (野菜)	目標	80%	80%
				実績	72%	71%
	(6)支援組織の育成強化	地域の特徴を生かした支援組織の育成	地域営農組織活動の支援	目標	1地区	1地区
				実績	1地区	1地区
		農業協同組合等の合併支援	合併後の農業協同組合数 (目標・実績数値は県庁で一括管理)	目標	21組合	21組合
				実績	21組合	21組合
			合併後の農業共済組合数	目標	2組合	2組合
				実績	2組合	2組合
合併後の土地改良区数	目標	4団体	4団体			
	実績	4団体	4団体			
合併後の森林組合数	目標	8組合	5組合			
	実績	8組合	5組合			
3 森林、農地及び漁場の適正な保全	(1)森林・農地の適正な利用促進	森林整備地域活動支援交付金制度への支援	森林整備地域活動実施協定を締結している森林施業計画面積 (累計)	目標	57,000ha	57,950ha
			実績	58,431ha	58,583ha	
	担い手等への農地の利用集積と耕作放棄地の解消	耕作放棄地の解消(累計)	目標	3ha	10ha	
			実績	10ha	31ha	

達成状況：◎ 100%以上 ○ 100%未満～80%以上 △ 80%未満 - 数値なし

2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	達成状況	2010年度の取り組みの概要	担当課
年5人	年5人	年5人	年5人	○	新規に設楽町で4人が就農した。	農業改良普及課
年9人	年5人	年3人	年4人			
30人	30人	30人	30人	◎	就業規模者に対して就業相談会の開催等により事業体情報の提供等を行い、管内は新城6人、北設楽18人が就業した。	林業振興課 新城林務課
36人	45人	47人	53人			
105人	125人	145人	167人	○	新規に新城市で1人、設楽町で4人、豊根村で1人が認定された。	農政課 農業改良普及課
127人	139人	150人	162人			
31件	33件	35件	36件	◎	新城市で1戸が家族経営協定を締結した。	農業改良普及課
53件	59件	62件	63件			
26件	28件	30件	32件	◎	研修会の開催や加工技術指導等を支援した。新たに農産加工2件が起業した。	農業改良普及課
25件	28件	30件	32件			
80%	80%	80%	80%	△	主要対象作物の生産部会等を対象に、制度への加入を促した。しかし、価格差から対象外市場への出荷増となり、56%にとどまった。対象：夏秋トマト、夏秋なす、夏秋キャベツ	農政課
61%	53%	55%	56%			
1地区	1地区	1地区	1地区	◎	新城市上平井地区で農地・水・環境保全向上対策の営農活動を支援した。	農業改良普及課
1地区	1地区	1地区	1地区			
20組合	20組合	20組合	15組合	△	管内では平成14年10月に愛知東農業協同組合として合併済みである。	農政課
20組合	20組合	20組合	20組合			
1組合	1組合	1組合	1組合	◎	管内では平成19年4月に合併済みである。	農政課
1組合	1組合	1組合	1組合			
4団体	4団体	4団体	4団体	◎	新城市土地改良区、作手村土地改良区、南方土地改良区、牟呂用水土地改良区が合併済みである。	建設課
4団体	4団体	4団体	4団体			
5組合	5組合	5組合	2組合	△	森林組合振興対策会議等により、経営基盤強化を指導する中で合併を促した。	林業振興課 新城林務課
5組合	5組合	5組合	5組合			
57,950ha	57,950ha	57,950ha	57,950ha	◎	森林施業計画制度に基づく施業の実施に必要な地域活動に対して支援を行った。	林業振興課 新城林務課
53,354ha	59,810ha	60,166ha	61,624ha			
20ha	40ha	70ha	90ha	○	4市町村で耕作放棄地全体調査に取り組んだ。新城市、設楽町で耕作放棄地再生利用推進事業に取り組んだ。	農政課
21.9ha	40.5ha	64.3ha	86.3ha			

★印がついた項目は、新城設楽地域独自に目標を設定した項目です。
平成20年4月に農業改良普及課と新城農業改良普及課は統合しました。

	大項目	中項目	小項目		2005年度	2006年度	
3 森林、農地及び漁場の適正な保全	(1)森林・農地の適正な利用促進	担い手等への農地の利用集積と耕作放棄地の解消	農地の流動化面積(累計)	目標	340ha	365ha	
				実績	344ha	431ha	
		中山間地域等直接支払制度への支援	直接支払制度の対象面積	目標	592.7ha	592.7ha	
				実績	526ha	640ha	
		★ 鳥獣による農作物等の被害防止		効果的な総合防除モデルの作成	目標	—	8モデル
					実績	7モデル	7モデル
	(2)自然災害の防止	農地等の自然災害防止	ため池や排水機場の整備	目標	2カ所	4カ所	
				実績	2カ所	4カ所	
			ため池や水路の環境整備	目標	—	1カ所	
				実績	—	工事中	
			ため池や水路の利活用に対する支援	目標	—	—	
				実績	—	—	
		山地災害の防止	治山施設の整備(累計)	目標	192ha	384ha	
				実績	181ha	364ha	
			保安林(民有林)の配備面積(累計)	目標	21,587ha	21,622ha	
				実績	22,193ha	22,612ha	
			★ 治山事業による森林整備面積(累計)	目標	720ha	1,440ha	
				実績	657ha	1,413ha	
	★ 水源地域整備(累計)	目標	4地区	4地区			
	実績	4地区	5地区				
(3)環境と調和した森林や農地の整備	森林整備の推進	間伐の実施	目標	年 2,420ha	年 2,420ha		
			実績	1,761ha	2,256ha		
		★ 人工林施業調査(累計)	目標	4,021ha	45,440ha		
			実績	5,597ha	66,274ha		
	生態系や景観に配慮した親水空間等の整備	ため池や水路の環境整備(再掲)	目標	—	1カ所		
			実績	—	工事中		

達成状況：◎ 100%以上 ○ 100%未満～80%以上 △ 80%未満 - 数値なし

2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	達成状況	2010年度の取り組みの概要	担当課
390ha	430ha	475ha	520ha	◎	新城市（農林業公社しんしろ）、設楽町・豊根村（愛知東農業協同組合）で農地保有合理化促進対策事業に取りくんだ。	農政課
424ha	479.5ha	458.0ha	672.8ha			
592.7ha	592.7ha	592.7ha	592.7ha	◎	管内4市町村で第3期対策に取り組み、特に新城市で大幅に面積が増加した。	農政課
656.0ha	656ha	661.0ha	1,038.8ha			
8モデル	8モデル	8モデル	8モデル	◎	豊根村では集落ごとの獣害対策組織づくりを行った。獣害対策講習会を開催したほか、「わな」設置による獣捕獲の実証を行った。 新城市では直売所からの獣害防止情報の発信支援、サル接近警戒体制整備支援等を行った。	農政課
7モデル	8モデル	8モデル	10モデル			
4カ所	4カ所	4カ所	4カ所	◎	目標4カ所（滝沢、西堤、日焼、重川）が整備済みである	建設課
4カ所	4カ所	4カ所	4カ所			
1カ所	1カ所	1カ所	1カ所	◎	作手黒瀬地区の生態系保全施設が整備済みである。	建設課
工事中	1カ所	1カ所	1カ所			
1地区	1地区	1地区	1地区	◎	重川池地区の水環境施設が整備済みである。	建設課
調整中	調整中	調整中	1地区			
576ha	768ha	960ha	1,150ha	○	公共・県単事業を計画的に実施した。	森林整備課 新城林務課
559ha	751ha	931ha	1,097ha			
21,658ha	21,694ha	21,730ha	21,766ha	◎	保安林の普及啓発に努め、保安林の指定推進を図った。	林業振興課 新城林務課
23,117ha	23,379ha	23,645ha	24,141ha			
2,160ha	2,880ha	3,600ha	4,320ha	◎	公共・県単事業を計画的に実施した。	森林整備課 新城林務課
2,192ha	2,996ha	3,677ha	4,414ha			
5地区	7地区	7地区	8地区	◎	地区単位で事業を実施しており、2010年度までに8地区で実施した。	森林整備課 新城林務課
6地区	8地区	8地区	8地区			
年 2,420ha	年 2,420ha	年 2,420ha	年 2,420ha	◎	各種の間伐事業を活用し積極的に間伐を推進した。	林業振興課 森林整備課 新城林務課
2,324ha	2,381ha	2,652ha	3,176ha			
66,274ha	66,274ha	66,274ha	66,274ha	◎	森林の施業履歴を調査し、森林GIS（地理情報システム）へ入力した。	林業振興課 新城林務課
66,274ha	66,274ha	66,274ha	66,274ha			
1カ所	1カ所	1カ所	1カ所	◎	作手黒瀬地区の生態系保全施設が整備済みである。	建設課
工事中	1カ所	1カ所	1カ所			

★印がついた項目は、新城設楽地域独自に目標を設定した項目です。
平成20年4月に農業改良普及課と新城農業改良普及課は統合しました。

	大項目	中項目	小項目		2005年度	2006年度	
3 森林、農地及び漁場の適正な保全	(3)環境と調和した森林や農地の整備	生態系や景観に配慮した親水空間等の整備	生態系・景観に配慮した河川の改修整備 (目標・実績数値は県庁で一括管理)	目標	82km	88km	
				実績	84km	92km	
			地域住民による川岸への植樹 (目標・実績数値は県庁で一括管理)	目標	32km	35km	
				実績	34km	35km	
		魚道等の整備	魚道等の設置 (目標・実績数値は県庁で一括管理)	目標	3基	5基	
				実績	2基	8基	
		(4)水質の保全活動	集落排水施設の整備	集落排水施設の処理人口 (累計)	目標	0.6万人	0.6万人
					実績	0.6万人	0.6万人
	アユ再生プロジェクトの実施		アユ漁獲量の増大 (目標・実績数値は県庁で一括管理) (※注各年度の実績値はその前年度の数値)	目標	230t	230t	
				実績	※158t	※189t	
	海、川等の清掃活動の支援		漁業者と県民による海や川のクリーンアップ活動の支援 (再掲)	目標	年3か所	年3か所	
				実績	年3か所	年3か所	
				河川や水路の清掃、除草活動への参加者 (目標・実績数値は県庁で一括管理)(再掲)	目標	7.7万人	7.7万人
					実績	8.3万人	7.5万人
	(5)環境負荷の低減と資源の循環利用	家畜排せつ物の適正処理	家畜排せつ物処理高度化施設の整備 (累計)	目標	1カ所	2カ所	
				実績	5カ所	5カ所	
		農産物環境安全推進マニュアルの策定	農産物環境安全推進マニュアルの導入 (累計) (再掲)	目標	—	—	
				実績	—	—	
		エコファーマーの認定	エコファーマーの認定者 (累計)	目標	31人	35人	
				実績	31人	31人	
バイオマスの利活用		バイオマスの利活用 (稲わら)	目標	0.7万t/年	0.7万t/年		
			実績	0.7万t/年	0.6万t/年		
	バイオマスの利活用(食品製造残さ)(目標・実績数値は県庁で一括管理)(※注各年度の実績値はその前年度の数値)	目標	7万t	7.2万t			
		実績	※7.6万t	※8.0万t			
バイオマスの利活用(せん定枝) (目標・実績数値は県庁で一括管理)	目標	1,120t	1,480t				
	実績	974t	1,204t				

達成状況：◎ 100%以上 ○ 100%未満～80%以上 △ 80%未満 - 数値なし

2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	達成状況	2010年度の取り組みの概要	担当課
94km	100km	100km	100km	◎	8河川の改修工事箇所において、魚巢ブロックや環境保全型ブロック、巨石、かごマットを用いた護岸を施工した。	建設事務所
101km	103km	105km	106km			
38km	40km	40km	40km	○	地域住民の河川への植樹管理を支援した。	建設事務所
35km	35km	35km	35km			
7基	9基	11基	13基	◎	2010年度は魚道設置を行っていないが、今後も環境に配慮した魚道の計画、整備を行っていく。	建設事務所
20基	25基	33基	38基			
0.7万人	0.7万人	0.8万人	0.8万人	◎	新城市巴地区を支援した。	建設課
0.7万人	0.7万人	0.8万人	0.8万人			
260 t	300 t	300 t	300 t	△	冷水病対策のため、各漁協に対して、解禁日、稚アユ産地の検討及び適期放流を推進した。	農政課
※220t	※179 t	※164 t	※144 t			
年3か所	年3か所	年3か所	年3か所	△	大入川漁業協同組合の活動を支援した。	農政課
年3か所	年1か所	年1か所	年1か所			
7.8万人	7.8万人	7.9万人	8.0万人	◎	管内河川の清掃、除草活動を支援した。	建設事務所
7.7万人	7.6万人	8.1万人	9.0万人			
3カ所	4カ所	4カ所	4カ所	◎	2008年度までに11カ所を整備した。	農政課
10カ所	11カ所	11カ所	11カ所			
-	2産地	4産地	5産地	◎	愛知東農協やまびこミニトマト生産部及び愛知東トマト部会3支部の農産物環境安全推進マニュアルの活動を支援した。（試行1産地）	農業改良普及課
1産地	4産地	4産地	5産地			
39人	43人	81人	85人	◎	新城市でイチゴ1人が新たに認定された。	農業改良普及課
60人	108人	112人	106人			
0.7万 t /年	0.7万 t /年	0.7万 t /年	0.7万 t /年	△	管内で生産された稲わらは、ほぼすべて活用されている。米の需給調整に伴い、生産される稲わらの数量が減少している。	農政課
0.6万 t /年	0.5万 t /年	0.5万 t /年	0.5万 t /年			
7.4万 t	7.6万 t	7.8万 t	8万 t	○	食品製造残ざバイオマス利用するため、会議・イベントなどの機械を捉えて周知した。	農政課
※8.7万 t	※9.9万 t	※9.7万 t	※7.8万 t			
1,760 t	2,020 t	2,280 t	2,500 t	◎	せん定枝の利用が計画ほどは進んでいない。	農政課
1,517 t	1,400 t	1,563 t	2,703 t			

★印がついた項目は、新城設楽地域独自に目標を設定した項目です。
平成20年4月に農業改良普及課と新城農業改良普及課は統合しました。

	大項目	中項目	小項目		2005年度	2006年度
3 森林、農地及び漁場の適正な保全	(5)環境負荷の低減と資源の循環利用	農業用使用済プラスチックの再生利用の推進	農業用使用済プラスチックの再生利用率	目標	0%	10%
				実績	0%	0%
		菜の花エコプロジェクトの推進	菜の花エコプロジェクトによる栽培面積の拡大	目標	—	—
				実績	0.1ha	0.3ha
4 農山漁村における定住の促進	(1)農山漁村における就業機会の増大	就業機会の創出	「農・山・海の幸づくりルート」(観光ルート)の開発	目標	—	1ルート
			(累計)	実績	—	1ルート
			(再掲)	目標	年36万人	年36万人
				実績	31万人	34万人
		主な産地直売施設の利用者	目標	2品目	3品目	
			実績	3品目	3品目	
	(2)生活環境の整備	農山漁村の生活環境整備	集落排水施設の処理人口	目標	0.6万人	0.6万人
				実績	0.6万人	0.6万人
		林道の整備	目標	681km	700km	
			実績	672km	688km	
★美しく住みよいむらづくり	★	もみじロードの整備	目標	3km	5km	
			実績	2.00km	2.00km	
	★	クラインガルテン等の整備	目標	—	—	
			実績	—	—	

達成状況：◎ 100%以上 ○ 100%未満～80%以上 △ 80%未満 - 数値なし

2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	達成状況	2010年度の取り組みの概要	担当課
20%	30%	40%	60%	◎	愛知東農業協同組合が主体となって、年1回、回収作業を11月から2月にかけて実施している。北設地区において、愛知県経済農業協同組合連合会、ひまわり農業協同組合との連携により再生利用を推進した。	農政課
0%	0%	94%	92%			
0.5ha	0.5ha	1.0ha	1.0ha	△	菜の花栽培講習会や菜の花エコスタディバスツアーへの参加を促したり、菜の花キャラバンなどの啓発活動を行い、新城菜の花ネットの活動を支援した。また、採取したなたねより菜種油23リットルの搾油を行った。	農政課
0.5ha	0.3ha	0.8ha	0.7ha			
2ルート	3ルート	4ルート	5ルート	◎	管内の古城跡、関連資料館等と直売所を組み合わせた「古城巡りルート」を設定した。	農政課
2ルート	4ルート	4ルート	5ルート			
年36万人	年36万人	年36万人	年36万人	◎	グリーンセンターしんしろ、こんたく長篠、つくで手作り村、アグリステーションなぐら等の各直売所の活動を支援した。	農政課
62万人	68万人	70万人	68万人			
3品目	5品目	5品目	6品目	◎	米、エゴマ、コゴミ、梅、シネンジョ、八名丸さといもの6品目の加工品開発は達成しているため、加工品の販売活動を支援した。	農業改良普及課
5品目	6品目	6品目	6品目			
0.7万人	0.7万人	0.8万人	0.8万人	◎	新城市巴地区を支援した。	建設課
0.7万人	0.7万人	0.8万人	0.8万人			
721km	741km	762km	783km	○	効率的な森林整備を推進するため、県営・補助営の林道事業等により計画的に路網整備を実施した。	林業振興課 新城林務課
706km	722km	744km	770km			
7km	9km	10km	10km	△	設楽町名倉地区営農推進協議会は、10月24日に約100名の参加を得て広域農道600mに150本のナナカマドを植樹したほか、大自然の中のウォーキングや地産料理による昼食会を開催した。	建設課
2.75km	3.00km	3.50km	4.10km			
-	1カ所	1カ所	1カ所	△	「あいち農山漁村再生ビジネス創出事業」で鳴沢苑（新城市）の再生事業に取り組んだ。	農政課
-	0カ所	0カ所	0カ所			